この日も得点を決めた原(左)。この日駒大Gに訪れていた深井、巻誠も一年生の活躍に目を細めていた(岩田陽一撮影)

平成15年度 第16回関東大学サッカー選手権大会 2回戦

駒澤大学3－1拓殖大学

準々決勝進出！

深井正樹(アントラーズ)、巻誠一郎(ジェフ)が駒大グラウンドに！

Ｊリーグのオフを利用して昨年の凸凹２トップが揃って観戦に訪れた。

深井…今日は中後、中田、橋本あたりがどれくらい成長してるか楽しみにしてきたんですけど。一年生は凄いですね。穴をしっかり埋めちゃってる。Ｊには慣れたというかほとんど日本代表と練習してるので刺激になります。目標はスタメン出場なので途中出場でも結果を出してこれからも頑張っていきたいです。

巻…正直、全体的にもっと頑張って欲しいですね。もっと速い攻撃が出来ると思ったんですけどね。守備にも言えるんですけど準備が出来てない。だから、攻撃も守備も一歩遅れちゃう。一年生は僕は凄くいいと思いますよ。弟はもう少しゴール前で仕事して欲しいですね。ジェフでは充実した日々を送ってますよ。プロにはまだたくさん自分に足りないものがあると思うんでてない期間をプラス考えてそれを補う期間として費やしていければいいと思います。

準々決勝の対戦カード

●*第一試合＜６月７日（12：30～）・アミノバイタルフィールド＞*
駒澤大学（関東１部）ｖｓ**神奈川大学**（神奈川第１代表）

●*第二試合＜６月７日（14：30～）・アミノバイタルフィールド＞*
流通経済大学（関東２部）ｖｓ**国士舘大学**（関東１部）

●*第三試合＜６月８日（12：30～）・西が丘サッカー場＞*
青山学院大学（関東２部）ｖｓ**筑波大学**（関東１部）

●*第四試合＜６月８日（14：30～）・西が丘サッカー場＞*
法政大学（関東２部）ｖｓ**東京学芸大学**（関東１部）

この日アシストを記録した栗原。短い時間の中でも結果を出してみせた

試合には勝った！しかし…

一回戦が延期になったため平日開催となった二回戦。一回戦、内容が良くなかっただけにここで調子を上げておきたい駒大は拓大と対戦。

序盤からボールを支配する駒大は５分に**巻**が落としたボールを**原**が冷静に決め早々と先制。その後、相手がペナルティーエリア内でハンドの反則。**橋本**がＰＫを落ち着いて決め開始10分で２－０とする。しかし、早すぎる得点が逆に駒大の集中力を乱した。ゲームは支配するも、なかなか得点が決まらない。前半はこのまま２点リードで終了。

後半、拓大も個々の能力で局面を打開し始めるがここは駒大ディフェンス陣がしのぎきる。そして迎えた64分。暴言により拓大・**山田**が退場。駒大は数的有利となる。しかし、なかなか訪れる決定的チャンスをモノにすることが出来ない。73分には**橋本**が意標をつくトラップからシュートを放つがクロスバーに直撃。すると、逆に拓大にチャンスが。75分、ＣＫから**大森**のヘディング。こぼれた所に**内山**がつめ１差に詰め寄る。その直後の76分、**栗原**が前線でボールを奪うと、最後は**巻**が決め再び２得差とするも、そのあとが続かない。この後もチャンスは作るが決定力に欠け試合終了。

「ちょっと疲れもあったと思うんですけど自分達のサッカーがなかなか出来なかった」と語ったのは**中田**。たしかに日曜の試合から中一日、疲れは当然あるだろう。しかし「今日は５、６点とれた」と言う**秋田監督**の言葉通りチャンスを逃し続け、悪いリズムの中で失点も喫してしまった。

次も未知なる相手・神大。１部の日大を破ったということで力はあるとみて間違いないだろう。「この先何が起こるかわからない。相手にとらわれず自分達のやることをしっかりやっていきたい」（**鈴木**）と言うように気を引き締めてかからなければ過去２年（準々決勝敗退）の二の舞になることは必至である。まずは次に勝ちしっかりと大臣杯のキップを手にしたいところだ。

（**内田告詞**）

雨天中止！？1回戦が大雨のため一部延期

５月３１日に開催予定だった関東大学サッカー選手権大会１回戦は台風による大雨のために一部グラウンドの状態が悪化し、開催が困難と判断され一部順延となった。そのため、３１日に行われるはずだった駒澤大学対作新学院大学の試合は６月１日の１２：３０から行われることになり、その影響で２回戦は６月３日（火）１６：３０に開催されることになった。サッカーで雨天中止というのもなかなかめずらしい出来事。

６月３日　16:30　駒沢グラウンド

駒大（関東１部） **3**（2－0 / 1－1）**1** **拓大**（東京都第二代表）

得点者(アシスト)
【駒】5分:原一樹1(巻佑樹1)
【駒】9分:橋本早十2
【拓】75分:内山英紀2
【駒】76分:巻佑樹1(栗原建次1)

KOMAZAWA	TAKUSYOKU
GK㉑牧野利昭(2)	GK⑫谷口昌史(4)
DF④小林　亮(3)	DF㉞石川清司(2)
DF⑤鈴木祐輔(3)	DF⑰野田賢作(3)
DF㉙廣井友信(1)	DF⑬大森　生(3)
DF②桑原　靖(2)	MF⑳波形雄太(3)
MF⑥中後雅喜(2)	MF⑦柴田　武(4)
MF⑩橋本早十(4)	(71分㉛水澤　誠(2))
MF⑧中田洋介(4)	MF⑥野田　朗(4)
(82分⑪関　光博(3))	(45分㊳花崎祥行(2))
MF⑦田中信成(4)	MF㉙新川洋行(3)
FW㉕巻　佑樹(1)	(45分⑯山田将太(3))
(89分⑨赤嶺真吾(2))	MF⑧西川健一(4)
FW㉖原　一樹(1)	FW㉜内山英紀(4)
(67分⑬栗原建次(3))	FW③猿田浩得(4)
S　U　B	S　U　B
GK㉒三栗寛士(1)	GK㉑佐々野純一(1)
DF㉔筑城和人(1)	DF㊲嶋田　修(2)
DF⑮桐原聡太郎(3)	MF㉓秋元利之(3)
MF⑰岩本哲也(3)	FW⑤安藤直幸(4)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	玉井　朗

警告(C)／退場(S)
【駒】57分:田中信成(C)
【拓】41分:のだ賢作(C)、64分:山田将太(S)

[シュート]14:14[枠内シュート]?:?[決定機]?:?
[GK]6:16[CK]8:11[PK]1:0[直接FK]15:18[間接FK]2:7
[OS]2:7[主審]シャオキー・ノルディン[観衆]約100人

※上記データは全て左側の数字が駒澤。枠内シュート、決定機は本誌記者による記録です